

# 学校だより青南

## 9月号

令和6年9月2日

港区立青南小学校

校長 野口 直樹



### 共に前へ

校長 野口 直樹

この夏休みは、台風の到来、猛暑日の連続と気候的に、大変厳しい日が続きました。そんな中、元気な子供たちの声が学校に戻ってきました。

この夏は、パリオリンピックが、開催されました。日本の選手たちが、メダルを取った、入賞した等のニュースが、テレビやインターネット上を連日賑わせていました。多くのアスリートが、この日を目指し、力を蓄え、日々精進してきたことが伝わってきました。

大変印象深い競技が二つありました。それは、スポーツクライミングとスケートボードです。

スポーツクライミングでは、自分たちが挑戦する壁を下見する時間が設けられていました。その時間に、選手たちは、自分がどのルートでどのように登っていくか考えます。競技ですから、普通に考えると自分が考える最適ルートを競争相手に伝えることは考えられないのですが、クライミングでは、他国の選手と話しながら踏破ルートを考えているシーンが流れていました。また、スケートボードでは、東京オリンピックでも話題になっていましたが、選手同士が、自分以外の成功を一緒になって喜んだり、失敗した選手を労わったりする姿がたくさんみられました。

オリンピックだけでなく、競技スポーツにおいて、勝敗は重要なことであり、本来は、そのゲームが行われている間は、競争相手のことを考えることは、あまりないと思います。ですが、この二つの競技を見ていて、スポーツの本来の姿は、自分が到達したい高みを、目指し競争相手と共に切磋琢磨していくものと感じました。

そして、8月28日からは、パラリンピックが開催されています。こちらでも、オリンピック同様に日本選手が活躍をしています。

私は、これまで所属した学校で、多くのパラアスリートの方々との交流機会を得てきました。これまでお会いしたパラアスリートの皆さんは、病気や事故によって、突然それまでの生活ができなくなった人たちでした。皆さんが共通して仰っていたことは、「最初は生きていくことさえつらかった、でも家族や周囲の人たちとのかかわりで、そこから立ち上がってきた。」ということでした。また、できなくなったことを嘆き数えるのではなく、できることを数え前向きに取り組んでいくことの重要性についても仰っていました。

オリンピック・パラリンピックで示される、共に前へとすすんでいく姿勢は、子どもたちの生活においても大切にしてほしいと考えています。

大きな行事が控える2学期、子どもたちが、大きく成長できるよう教職員一同、一丸となって取り組んでまいります。引き続き、ご協力いただきますようお願いいたします。

#### 【規則正しく生活しよう】

夏休みの間、子どもたちが規則正しい生活を送れるようご支援いただきありがとうございました。いよいよ2学期が始まります。普段の生活に戻ることや、学校生活への不安などがありませんでしたら、些細なことでもご相談ください。生活リズムを整えることは熱中症対策としても効果的です。毎日元気に過ごすことができるようこまめな水分補給などの体調管理をよろしく願いいたします。

#### 【料理クラブ】

料理クラブは、今年度新たに発足しました。1学期は、パンケーキ、フレンチトースト、お吸い物を作りました。作りたいもの、必要な具材は、話し合っていて決めています。また、道具の準備や片付けは班ごとに分担し、6年生を中心にみんなで協力して活動しています。教え合いながら心も体も満たされる素敵な料理作りを2学期も目指していきます。

#### 【3年生】

3年生は、1学期に「アド街ック青山」という学習をしました。青山の街にある「気になる8か所」の場所を見学しました。その後、今までの学習や生活の中から、自分たちのお勧めの場所をピックアップし、お勧めの場所と認定するペナントを作り、お店に届けました。

今後も、3年生は、青山の街に関わりながら、学習を続けていきたいと思っています。

#### 【給食委員会】

今年度の給食委員会は、全校児童に「作ってくださった人に感謝の気持ちをもって食べる」「マナーを守って楽しく食べる」ことの大切さを発信していくことを目標に日々活動をしています。目標達成のために、セレクト給食（児童がメニューを選択できる）、キャラクター給食等の取り組みを考え、実現に向けて、5、6年生が協力し合っていて準備を進めています。

#### 【タグラグビークラブ】

今年度タグラグビークラブは21名の児童で活動しています。タグラグビーはタグを取られないように走ったり、パスをしたりしてトライを目指します。自分たちでチームを決め、チームごとに様々な作戦を立てて試合をしています。「走り込み作戦」「パス回し作戦」「横一列作戦」など自分たちが勝つ方法を考えました。クラブの時間になると、大屋上からタグラグビークラブの元気な声が学校に響き渡ります。